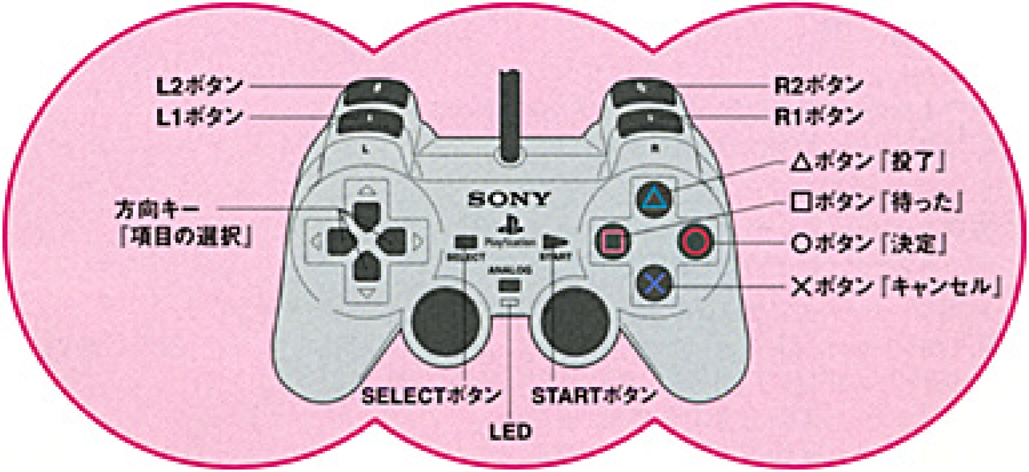
# コントローラの操作法

## コントローラ




## アナログコントローラ



# コントローラの操作法

## レッスンのページめくり

○ボタン…………文章の一括表示、ページがえをします。
方向キー（下）…方向キー下でもページがえができます。
×ボタン…………レッスンの進行をキャンセルするときに使います。
R1ボタン…………画面上方向へ移動（補正）
R2ボタン…………画面下方向へ移動（補正）
PUSH表示中
方向キー（上）…もう一度その講議の小見出し面へ移ります。
方向キー（右）…次の講議の小見出し面へ移ります。
方向キー（左）…前の講議の小見出し面へ移ります。

## ドリル問題、テスト

方向キー（上・下）…方向キーの上・下で答えを選びます。
○ボタン………………答えを決定します。
もう一度○ボタンを押すと次の問題に移ります。

## 対　局　中

### ▶動かしたい駒

方向キー………動かしたい駒にカーソルを合わせます。
○ボタン………動かしたい駒を決定します。

### ▶駒を動かす場所

方向キー………駒を動かす場所にカーソルを合わせます。
○ボタン………駒を動かす場所を決定します。

×ボタン………主にゲームの進行をキャンセルするときに使います。
□ボタン………「待った」をかけます。これにより1手前に戻ります。「達人戦」は無効。
△ボタン………「投了」ボタン。負けを認めたときに押します。
R1ボタン………画面上方向へ移動（補正）。
R2ボタン………画面下方向へ移動（補正）。

# ◆HOW TO START!◆

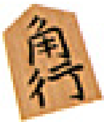
## ゲームの始め方

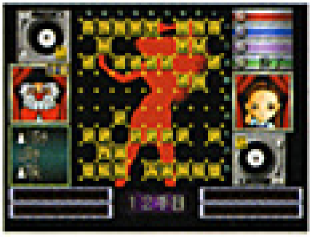


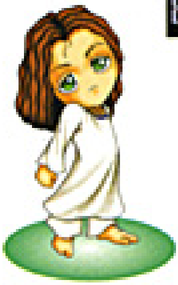




“プレイステーション”本体にCD-ROMをセットして、電源を入れてください。起動画面に続いてタイトル画面になります。ここでコントローラのSTARTボタンを押すと、ゲームがスタートします。キャラクター紹介のデモ画面中の場合、STARTボタンか○ボタンを押すとタイトル画面に戻ります。

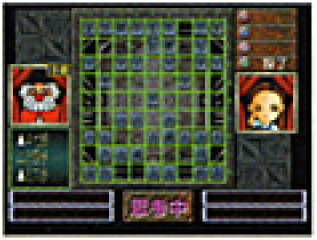













# ◆MAIN MENU◆

## メインメニュー画面




メインメニュー画面の5つのメニューの中から、方向キーの上下左右で好きなメニューを選び、○ボタンで決定してください。キャンセルしたいときは×ボタンを押すとひとつ前の画面へ戻ります。

### 幼稚園

将棋を楽しく学べるレッスンと、ドリル問題、駒落ち戦（玉恵組では平手戦）、進級テスト（玉恵組は卒業テスト）があります。「あゆみ組」「シルバ組」「金太朗組」「あすか組」「玉恵組」の5クラスがありますが、「クラス分けテストを受ける」を選ぶと、自分の実力に合ったクラスがわかります。全クラスの進級テストと卒業テストに合格すれば、モードクリアとなります。

### 資料室

役にたつ「用語集」と「金言・格言」を収録。
「用語集」では将棋用語の基本的な解説を、「金言・格言」では強くなるための昔からの言い伝えや、味わい深いことばの数々を解説します。

### 対局室

「対局モード」と「迷人戦モード」の2つのモードがあります。
「対局モード」は10人のキャラクターと自由に対局するモード。平手の場合の勝敗によって、あなたの棋力を独自に判定します。
「迷人戦」は勝ち抜き戦です。全員を勝ち抜くとモードクリアになります。

### オプション

棋譜の読み上げ、音声・SE、BGM、文字色、駒・盤、エフェクト（効果音）の設定を変更できます。

### メモリーカード

データの「セーブ」と「ロード」を行ないます。メモリーカード差込口1、メモリーカード差込口2、いずれかを選択して記録します。
1つのメモリーカードに4つまで記録できますが、1つにつき1ブロック消費します。

# 幼稚園

## 幼稚園モード画面




メインメニュー画面で「幼稚園」を選ぶと、左のように5つのクラスから自分のクラスを選択する画面になります。どのクラスからスタートするのも自由ですが、まず、クラス分けテストを受けて、自分の実力を確かめるのがよいかもしれません。

### あゆみ組

駒の呼び名、動き方、並べ方など基礎の基礎から学べるレッスンとドリル問題。
裸玉戦では玉のみを相手に、いきなり実戦の醍醐味を味わっていただけます。

### シルバ組

禁じ手、棋譜の読み方、駒の損得、詰め将棋のルールなど、とりあえずの将棋が指せるところまでをレッスンとドリル問題で習得します。六枚落ちの相手との対局も用意されています。

### 金太朗組

そろそろ将棋が楽しくてしかたない頃。ここでは矢倉をはじめとした玉の囲い方と囲いのくずし方をレッスンします。
駒落ち戦の相手は二枚落ちとなります。

### あすか組

いろんな手筋を覚えたら、一人歩き間近というところ。形勢を適確に判断し、大局観を身につけましょう。駒落ち戦は飛車落ちとなります。

### 玉恵組

いよいよ一番上のクラス。千日手、持将棋など特殊なルールを学んだ後は、振り飛車、居飛車の定跡講座でしっかり実力をつけてください。平手戦と卒業テストが待っています。

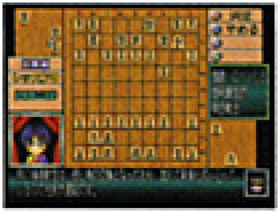
### クラス分けテスト

このテストを受けることで、現時点でのあなたの実力が、どのクラス相当であるかがわかるようになっています。ただし、このテストに関係なく各クラスのレッスンを自由に受けることができます。

# 幼稚園 各クラスの構成

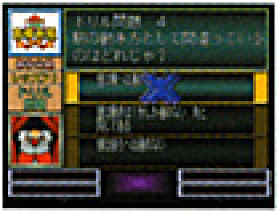
## レッスン

将棋についての講義を受けます。駒の動かし方から、玉の囲い方、振り飛車・居飛車の戦法まで、楽しく学べます。



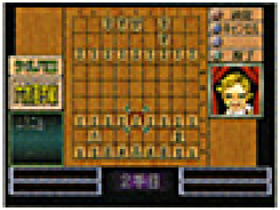
## ドリル問題

各レッスンに対応したドリル問題が用意されています。10問中7問以上正解で合格。レッスンとドリルの繰り返しで本当の実力が身につきます。



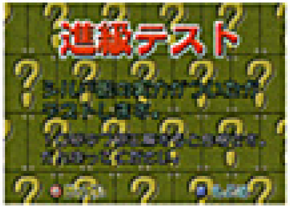
## 駒落ち戦（卒園前は平手戦）

裸玉戦～平手戦まで、各クラスのレベルに合わせた対局が用意されています。初心者でも勝負の楽しさを味わうことができ、早いうちから実戦の感覚を身につけることができます。勝てばクリアになります。



## 進級（卒業）テスト

そのクラスに見合った実力が備わったかどうかをテストしてみましょう。10問出題され7問以上正解だと合格です。また卒業テストを受けるには、各クラスの進級テストをクリアしていなければなりません。卒業テストに合格すれば、モードクリアです。






## 園長

将棋幼稚園創立者。初心者に将棋をいかに楽しく、わかりやすく教えるかに、その半生を捧げてきた。



## 亜佐美講師

将棋幼稚園を優秀な成績で卒業後、プロを目指しながら園長の右うでとなって後輩を指導している。

# 幼稚園 歩兵 あゆみ組




いちばん初歩のクラスです。
将棋をほとんど知らない人は
ここからスタートしましょう!





## レッスン1

**知っておきたい知識と名称**
将棋のルーツ、盤と駒、駒の呼び名、棋譜表記、王将と玉将、駒の動き方、駒の並べ方、振り駒についての講議を受けます。

## レッスン2

**打つ・成る・詰める**
成る、取る、打つ、王手、詰みについて学びます。

## レッスン3

**裸玉の定跡**
裸玉戦を攻略するための定跡をレッスンします。

## ドリル問題

各レッスンに対応したかたちでドリル問題が用意されています。10問中7問以上正解で合格。

## 裸玉戦

玉1枚を相手に対局します。レッスン3の定跡講座をしっかり受けていれば、きっと勝てるハズ!

## 進級テスト

あゆみ組の実力がついたかをテストします。10問中7問以上正解すると合格です。

# 幼稚園 銀将 シルバ組






とりあえず、なんとか将棋が指せるところまで、このクラスで頑張ろう!

## レッスン1

**基本ルール**
二手指し、二歩、動けない場所に駒は打てない、打ち歩詰め、棋譜の読み方、成(なり)と不成(ならず)、同(どう・おなじく)、駒の損得についてレッスンします。

## レッスン2

**詰め将棋にトライ**
詰め将棋のルール、無駄合い、最善の受けについて講義します。

## レッスン3

**六枚落ちの定跡**
六枚落ち戦をクリアするために、また実戦能力を養うために定跡講座を用意しました。

## ドリル問題

各レッスンに対応しながら応用力もつく一手詰みの問題や次の一手のドリル問題を用意。10問中7問以上正解だと合格です。

## 六枚落ち戦

飛・角・桂×二枚・香×二枚の六枚落ちを相手に対局。もし勝てなかったらレッスン3へ戻りましょう。

## 進級テスト

シルバ組の実力がついたかどうかをテストしましょう。10問中7問以上正解だと合格。

# 幼稚園 金将 金太朗組




いよいよ一人立ちまじか!いろんな玉の囲い方を覚えて、友だちに差をつけよう!!



## レッスン1

**玉の囲い方**
矢倉囲い、美濃囲い、銀冠、舟囲い、穴熊囲いの特徴について解説します。

## レッスン2

**囲いのくずし方**
矢倉、美濃、銀冠、穴熊のくずし方をレッスンします。

## レッスン3

**二枚落ちの定跡**
飛車・角落ちの相手を攻略するための定跡レッスン。

## ドリル問題

玉の囲い方、囲いのくずし方のほか次の一手や一手～三手詰めの問題で実力アップを。10問中7問以上正解で合格です。

## 二枚落ち戦

**二枚落ち戦**
飛車・角落ちの相手と対局。そろそろ将棋指しの仲間入りです。

## 進級テスト

金太朗組の実力がついたかをテストします。10問中7問以上正解で合格です。

# 幼稚園 飛車 あすか組






手筋がよくなり、形勢判断ができるようになると、将棋の奥深さが、いっそう実感できます！

## レッスン1

**手筋をおぼえよう**
合わせの歩、突き捨ての歩、焦点の歩、中合いの歩など歩の手筋を中心にレッスンします。

## レッスン2

**形勢判断**
大局観を養うための形勢判断のレッスン。駒の損得、駒の効率、玉の堅さ、手番で判断していきます。

## レッスン3

**飛車落ちの定跡**
玉を囲いながら確実に攻めていく飛車落ちの定跡を解説します。

## ドリル問題

各レッスンに対応したかたちで三手詰めの問題、次の一手などにより実力アップを狙います。10問中7問以上正解で合格。

## 飛車落ち戦

相手は飛車一枚足りないだけ。ここで勝てば残るは平手戦のみです。

## 進級テスト

あすか組の実力が身についたかをテストしましょう。10問中7問以上正解なら合格です。

# 幼稚園 玉将 玉恵組






いよいよ一番上のクラス。
平手でビシバシ指せるよう
になりましょう!!



## レッスン1

**特殊なルール**
千日手、連続王手の千日手、持将棋など特殊なルールを解説します。

## レッスン2

**振り飛車の定跡**
アマチュアにもプロにも人気の高い四間飛車戦法で、美濃囲いによる持久戦を中心にレッスンします。

## レッスン3

**居飛車の定跡**
相居飛車戦でダイナミックな攻撃が魅力の棒銀戦法を学びます。

## ドリル問題

次の一手、1～5手詰めの問題などバラエティ豊かなドリル問題で、一人前といえる力をつけましょう。10問中7問以上正解で合格です。

## 平手戦

ついに平手戦！ 定跡講座で身につけた四間飛車や棒銀戦法でクリアしましょう。

## 卒業テスト

各クラスの進級テストすべてに合格していると、卒業テストを受けられます。10問中7問以上正解だと“幼稚園”モードクリアです。

# 資　料　室

## 資料室モード画面




メインメニュー画面で「資料室」を選ぶと、左のように「用語集」か「金言・格言」かを選択する画面になります。方向キーの左右で選び、○ボタンで決定してください。




### 用語集

とっても便利な将棋用語の解説集です。レッスン中にわからない用語が出てきたときや、知らないことばに出合ったとき、ここで調べて下さい。方向キーの上下で用語を選び○ボタンで決定すると解説の画面になります。




### 金言・格言

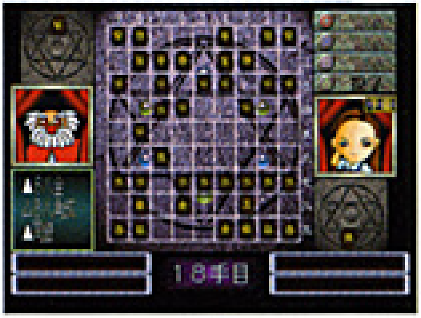
強くなるための、そして将棋世界をいっそう深く堪能するための金言・格言集。とくに対局中のヒントになったり、役に立ちそうなものを集めてみました。

# 対　局　室

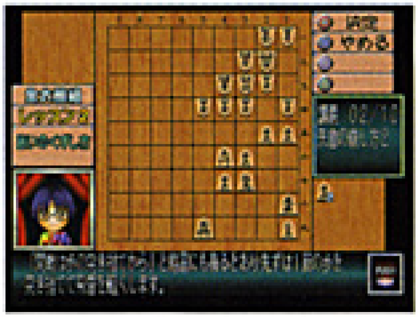
## 対局室モード画面




メインメニュー画面で対局室を選ぶと、左のように『対局モード』か『迷人戦モード』を選択する画面になります。
『対局モード』は、将棋幼稚園の仲間たちと自由に対局するモード、『迷人戦モード』は“迷人”の座を目指して勝ち抜いていくモードです。どちらかを、方向キーの左右で選び○ボタンで決定してください。








# 対局モード

## 対局オプション画面




「対局室」で「対局モード」を選ぶと、左のように「対局オプション」の画面になります。初心者のために「王手表示」、「まった」「駒の利き」表示など、うれしい機能がいっぱいです。左の初期設定を変更する場合は方向キーの上下左右で、その項目を選び○ボタンを押すと点滅がはじまり左右を示す◀▶マークが出ます。ここで方向キーの左右で設定したい内容を選び、○ボタンで決定してください。

**先手・後手**
先手、後手とも、それぞれ1P（1プレイヤー）、2P（2プレイヤー）COM（コンピュータ）の中から選ぶことができます。

**駒落ち**
なし（平手）、飛車落ち、二枚落ち、四枚落ち、六枚落ち、八枚落ちの中から選択します。

**王手表示**
「あり」にすると王手がかかったとき、知らせてくれます。

**まった**
「あり」にすると「まった」ができます。「まった」をすると1手前に戻ります。

**駒の利き**
「あり」にすると選択した駒を指したり、打ったりできる場所を表示してくれます。

**駒の並べ方**
「大橋流」か「伊藤流」かを選びます。

**平手戦対戦成績**
平手戦での対戦成績と腕前が推定何級程度かが表示されます。

**対局へ**
「対局モード」の対戦相手を選ぶ画面へ移ります。



○ボタンを押すと◀▶マークが出る

## 対局室 対局モード

### 私たち10人の中から
# 対戦相手を選んでね




方向キーの左右で対戦相手を選び○ボタンで決定してください。




いよいよ対局開始!



**歩(あゆみ)**
将棋をはじめたばかりの超初心者。
本人いわく
「一緒に楽しく覚えましょう」
とのこと

**シルバ(Silva)**
オハイオ州出身の留学生。
TV番組「0からの日本語」の中で将棋を覚えた。
「ショウギハニホンノココロデス」



**金太朗**
**(きんたろう)**
中小企業の係長。
小学校で将棋クラブに入って以来、将棋一筋25年。でも腕は並レベルらしい…



# 対局室　対局モード



**飛鳥（あすか）**
お金持ちでタカビーなお嬢様。
角子に将棋で負けたことが納得できずリベンジを狙っている。額がでかいのを少し気にしている。

**玉恵（たまえ）**
スポーツ好きな女の子。おじいちゃんに頭の体操といわれて将棋をはじめるが、今では負けるからといって、相手をしてもらえない。



**甚八（じんぱち）**
ちゃきちゃきの江戸っ子。三度の飯より将棋が好きながんこオヤジ風だが、実は最近将棋を覚えたらしい。





**かなた**
「将棋の駒ってプリティ!」のひとことで将棋をはじめたらしい。現在ピンク色のMy駒を作っているという噂も…。



**七郎（しちろう）**
アマチュアバンドのボーカル。将棋をすると集中力が上がって、良い曲が出来上がると言って、いつでもポケット将棋を持ち歩く。



**角子（すみこ）**
お嬢様の飛鳥と仲が悪い。得意の将棋で、打ち負かしたまではよかったが、以来しつこく再戦を求められて、逃げ回っている。



**恭輔（きょうすけ）**
遊び好きなフリーター。
「将棋界のアイドルになる!」と豪語して、将棋を勉強している。

# 対局室 迷人戦モード






『将棋幼稚園』園児ナンバー1の実力者を決める『迷人戦』モード。
つぎつぎとお友だちを勝ち抜いて見事"迷人"の座につこう!!





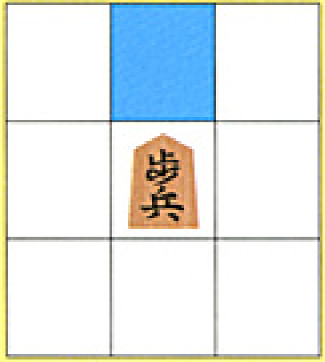



全員を勝ち抜くとモードクリア。

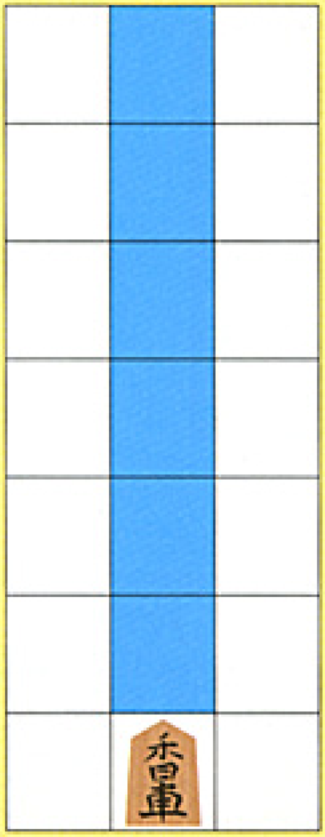




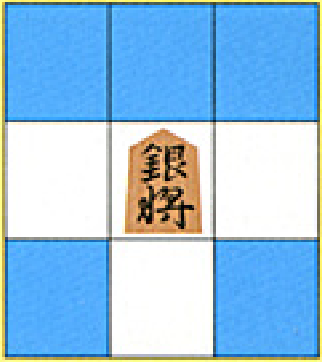
# 駒の動か



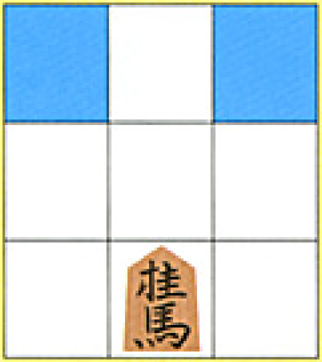

歩・歩兵＝前へ1マスだけ。



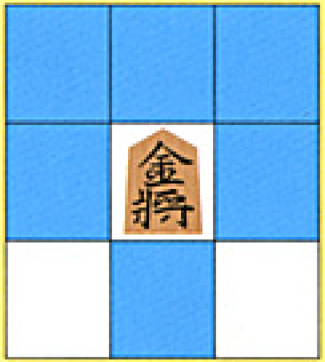

香・香車＝前ならどのマスでもOK。
（他の駒は飛びこえられない）




銀・銀将＝前3マスと斜め後ろの2マス。



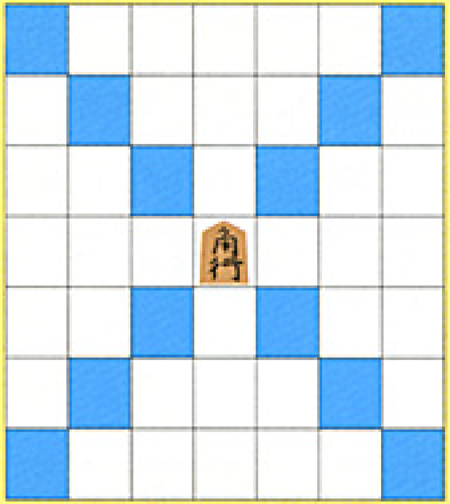

桂・桂馬＝左右斜め上より1マス前へジャンプ。



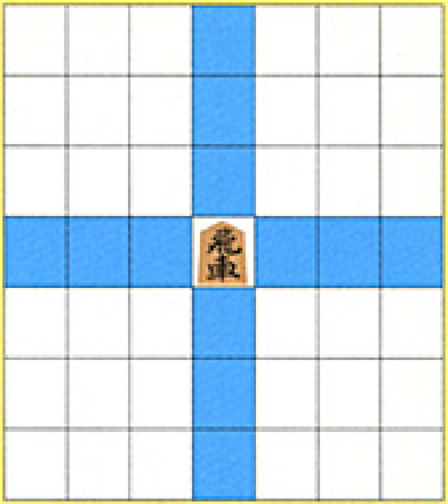

金・金将＝斜め後ろ以外の前3マスと左右、真下。甲の字型に動く。


「と金」「成香」「成桂」「成銀」は「金・金将」と同じ動きになる。

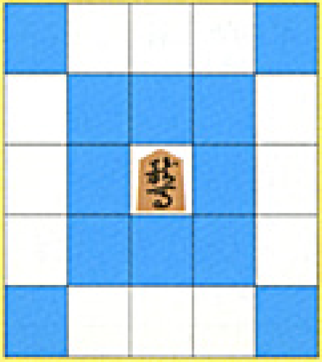
# し　方　一　覧



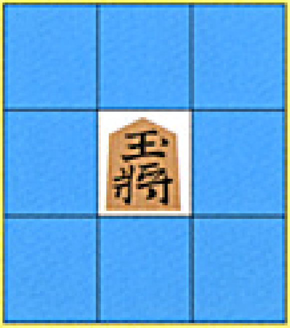

角・角行＝斜めならどこまでもOK。
（他の駒は飛びこえられない）



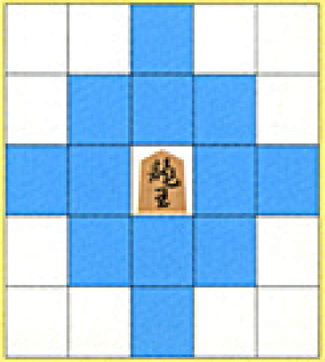

飛・飛車＝上下左右ならどこまでもOK。
（他の駒は飛びこえられない）



馬・竜馬＝角の動き＋上下左右1マス。
（他の駒は飛びこえられない）

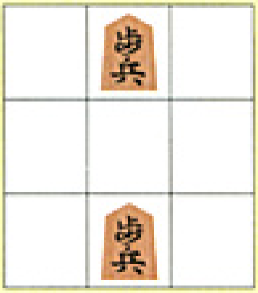
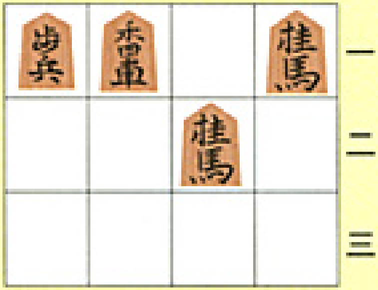



玉・玉将（王・王将）＝上下左右斜め1マスずつ。



竜・竜王＝飛の動き＋斜め四方1マス。
（他の駒は飛びこえられない）

# 禁じ手 早見表

| | |
|---|---|
| 二手指し | 自分の番で一度指し、続けて自分がもう一度指してはいけない。待った、をして指しなおすのも二手指しでルール違反。 |
| 二　歩 |  タテの筋に自分の歩がある場合、その筋に歩を打ってはいけない。ただし、裏に成った「と金」の場合は、歩ではないのでかまわない。 |
| 行き場のない駒を打つ |  次に自分の番になったときに動けない、一段目の歩、香、桂と、二段目の桂は打ってはいけない。また、最初から裏にして打つのもルール違反。 |
| 打ち歩詰め | 持ち駒の歩を打って玉を詰ましてはいけない。ただし、盤上にある歩を進めて詰ます「突き歩詰め」はかまわない。 |
| 連続王手の千日手 | 同じ手順をくり返す千日手の王手は三度まではよいが、四度目は王手をかけたほうが負け。 |

## 使用上のご注意

•このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC | J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。•ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。•このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。•プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。•直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。•ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。•紙やテープをディスクに貼らないでください。•ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。•指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。•ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。•ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。•ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。•プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。•このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。•このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。•ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。•お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。•"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。•ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

## 健康上のご注意

•プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。•疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。•プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。•ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。•お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。